

ワクチンをしてもコロナに見染められ・・・ 今年の夏は、コロナの6度目ワクチンを済ませた2か月後に感染発熱するという経験をして戸惑ったが、病院の1回受診で平熱に戻った後は何の症状もなく1か月が過ぎ、ワクチンは、予防は100%ではなくても、それなりの効果を与えてくれたのかと納得し、コロナに見染められただけ、とって詠みました。

コロナ癒えも暦の空きの目立つ秋・・・ 先月のコロナ感染では、解熱処理を受けて即日平熱になり、今は普段の生活をしていますが、年内の会合出席や遠出は、控えようとしており、カレンダーの無記入日が目立っている。数年前、カレンダーの予定を減らして我を取り戻した経験もあるので、ここは、カレンダーの空き具合を味わうのも、また良いかと思っています。

この残暑八十路チンポコ出すとする・・・ 近年は、<異常というより極端気象>だと聞いていたが、最近、<地球沸騰化>とも言うらしい。9月になっても、30度越えの日が続いた日に、チンポコに裏汗を見つけて、これはすぐ対策をと思い、八十路のチンポコは出したままでも、幼子と同じで問題なかろうと思いついて、試したところ涼しい。妻は呆れたが怒らず、これからは家の中では、随時これで行こうと思いつつながら、快適感を実感しつつ詠みました。

股割って立小便だ八十路秋・・・ 洋式家庭トイレでの立小便派として、予て、古稀の頃から、本欄でも報告した<お控えなすって型土俵入り風用足し>を実行して、「百発百中小便小僧」を楽しんできたが、最近、放射方向に意図せぬ後ろ向きが混じるようになり、百中が危うくなってきたので、型の改善を図る中、「免疫進化論」や「体温免疫力」で著名な 安保徹さんが公表している「安保式免疫体操」の一つで自分も実践している、らくらくの<股割り体操>の型に特化したところ、放尿壺落ちの百発百中感を享受しています。

敬老日年金余生に感謝かな・・・ 世の中の3人に一人が高齢者と聞く年の敬老日を迎え、高齢者当人としては、年金生活を楽しめていることに感謝している。と同時に、人生には隠退していないと思いつつ、無理せずに、何かできないかなどと思ったりしています

以上